

「八尾市中小企業地域経済振興功績者顕彰※」受賞者の紹介

アイディアをセールする～アイセル㈱～

アイセル㈱ (跡部北の町1)

昭和43年創業。企画力と技術力の両立により精度の高い高性能マシンを設計・製造する開発型企業。「KANSAIモノ作り元気企業100社(近畿経済産業局)」、「大阪の元気!ものづくり企業300社(大阪府)」にも選定。

会社の自慢って何?

普段、製品を使っていると、困ることや不便に思うことがありますか。当社は、得意先からの「こうしてほしい」という声をくみ取り、その課題を独自のアイデアによって解決する中で新たな製品を作ってきました。常に新たな製品の開発に取り組み、その付加価値を高めることで、会社の価値を高めていきたいと考えられています。そのため社には、知的財産権や研究



代表取締役 望月 貴司さん

開発の部門を設けており、多くの製品に特許を持っています。現在の特許数は、出願数も含めて国内では約400件、海外においても約170件に上ります。

取り扱っている製品は?

カップ麺のふたやトランプをはじめ、クレジットカードを打ち抜く機械(業界7割のシェア)、航空宇宙部品に関する機器など、さまざま



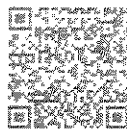
▲打ち抜かれたカード

多様な製品を生産していることも当社の強みです。

今後の展望は?

アイセル㈱は開発型企業です。製品には寿命があるため、常に新たな製品を生み続けることが大切です。今後もスピード感を持って、積極的に海外展開を進めるとともに、さまざまな事業を展開していきたいと思っています。

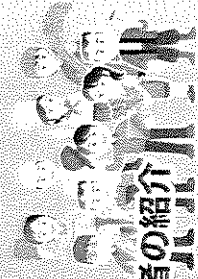
▶「八尾ものづくりnet」でもアイセル㈱を紹介しています。
<http://www.yao-mono.jp>



☆問合せ 産業政策課

☎924-3845 FAX924-0180

※地域経済振興に大きな功績のあった団体・個人を顕彰し、功績を称えるもの。アイセル㈱は平成19年に受賞。



「八尾市中小企業地域経済振興功績者顕彰」受賞者の紹介

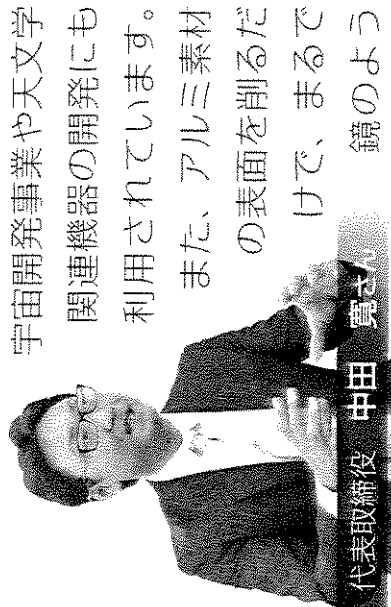
㈱中田製作所 (上尾町5)

昭和52年創業。創業以来、アルミ材質と多品種少量生産に特化して築いてきた加工技術を超微細加工分野へも展開。「ものづくり日本大賞(経済産業省)」「優秀賞受賞」「関西ものづくり新撰(近畿経済産業局)」などにも選定。

アルミ加工の技術者集団～㈱中田製作所～

会社の自慢って何？

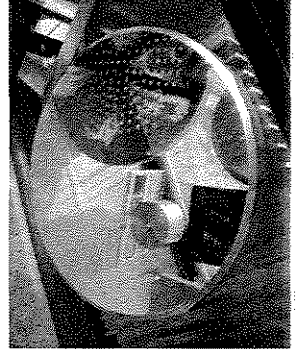
当社はアルミ加工を専門に、お客様の要望を受けて多様な精密部品を製造しておりますが、研究を重ね、直径5マイクロメートルという、人の赤血球(直径約8マイクロメートル)よりも小さな穴を開ける超微細加工技術を開発しました。この技術でできた部品は



代表取締役 中田 寛さん

宇宙開発事業や天文学関連機器の開発にも利用されています。また、アルミ素材の表面を削るだけで、まるで鏡のよう

に仕上げる鏡面切削加工も得意と



▲削るだけで鏡のような表面に

しており、真摯に技術を深く追求する社員が多いことが自慢です。

取り扱っている製品は？

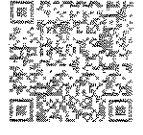
半導体液晶製造装置や医療医薬機器、産業用ロボットの部品などのほか、身近なところでは、大阪の某テーマパークにある恐竜の骨格部品や車型の乗り物の部品、ジェットコースターの部品、F1レース車のエンジン部品など、さまざまな物を製造しています。

今後の展望は？

当社はお客さまからの要望を受け、それに応えるという仕事のスタンスを36年間続けてきました。お客さまの要望に十分応えられるよう、また、当社にしかできない物を、安く、納期通りに提供していくという永遠の課題に向けて、今後もひたむきに技術を追求する会社であり続けたいと思います。

▶「八尾ものづくりnet」でも
㈱中田製作所を紹介しています。

<http://www.yao-mono.jp>



☆問合せ 産業政策課

☎924-3845 FAX924-0180

※地域経済振興に大きな功績のあった団体・個人を顕彰し、功績を称えるもの。(株)中田製作所は平成19年に受賞。

八尾市中小企業地域経済振興功績者顕彰※「受賞者の紹介」

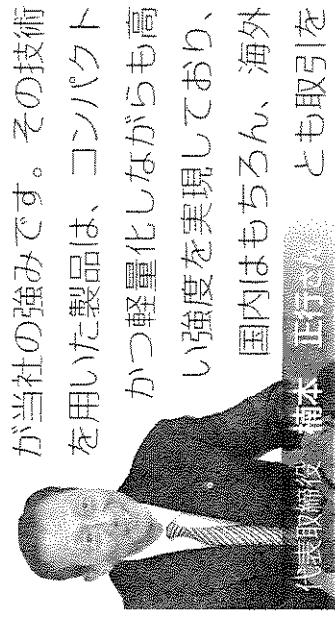
せいわ
誓和工具株式会社 (福栄町2)

昭和48年創業。作業工具メーカーとして設立し、現在は自動車部品や鉄道・航空関連製品なども手掛ける。「KANSAIモノ作り元気企業100社」、「大阪の元気！モノづくり企業 [匠] 看板企業193社」に選定されている。

信念と独自工法で他社をリード～誓和工具株式会社～

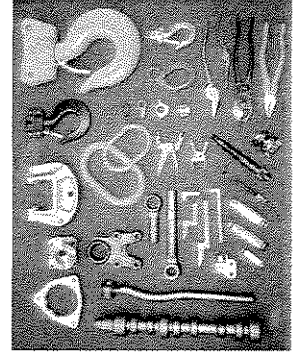
会社の自慢って何？

当社は鍛造技術で作業工具を製造しながら技術を培ってきました。例えば、表面を鏡のように美しく仕上げ、側面の加工を不要にした超シェービング技術や、これまでバラバラに作られていた複雑な形状の製品を一つの工程で成型する三次元鍛造という方法を開発し、大幅なコスト削減に成功したこと



代表取締役 楠本 正行さん

が当社の強みです。その技術を用いた製品は、コンパクトかつ軽量化しながらも高い強度を実現しており、国内はもちろん、海外



▲さまざまな製品を取り扱う

行っています。さらに、お客さまのニーズに応えようと、他社では不可能といわれている製品作りにも挑戦しています。

取り扱っている製品は？

当社は世界で初めて、力を入れやすく、また自然に元に戻るよう間にバネが入ったニッパーを開発しました。切れ味が鋭く、強度にも優れたペンチやニッパーなどの工具を

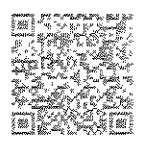
どを製造しています。

今後の展望は？

創業以来ものづくりに対する信念を貫いてきた当社は、今年で創立40周年を迎えます。「原点に戻るものづくり」をキーワードに、今後も心の込められた製品を製造し、さらに分野を超えて、東北の復興事業や鉄道部門にも積極的に取り組んでいきたいと思っています。

▶「八尾ものづくりnet.」でも誓和工具株式会社を紹介しています。

<http://www.yao-mono.jp>



☆問合せ 産業政策課

☎924-3845 ㊟924-0180

※地域経済振興に大きな功績のあった団体・個人を顕彰し、功績を称えるもの。誓和工具株式会社は平成19年に受賞。